

1. 火災事故名：東京都・多摩市 建築現場火災

2. 火災発生日時：2018/7/26

3. 火災の発生状況：

7/26、午後1時50分頃、多摩市唐木田にある建設中の地上3階建て地下3階のビル多摩テクノロジービルディング（ゼネコン安藤間組）で、地下3階で溶接作業をしていたところ、近くに施工されていたウレタン断熱材に火が移り、あっという間に火災が広がった。断熱材は5000m²焼失した後、6時間後に鎮火した。死者5名、負傷者40名を出す大惨事となった。現場には300人近くの作業員がいた。

追記) 2018/7/31

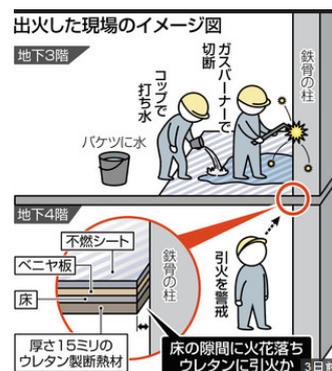
火災の原因は、地下3階で溶接溶断工事の中で、溶接作業員一人、防火対策要員としてそばに一人と地下4階（免震ピット）に一人の3名で作業を行っていた。床の廻りには、不燃シートで被覆していたが、床の隙間やスリーブには、不燃材を充填していなかったために、溶接の火花が地下4階の天井部分に施工されていたウレタン断熱材に着火して展炎したものと見られる。

尚、ゼネコンのアンドウ間組では、昨年も江東区の建築中の倉庫でも溶接による火災を起こしており、一人重傷者を出していた。壁の施工されていた断熱材を除去して床上に置いて、溶接作業をしていて除去した断熱材が着火して火災に至るもので、類似した火災であった。

4. 犠牲者：死者4名 負傷者40名

5. 火災の原因：溶接作業中の火花がウレタン断熱材に引火

6. 火災の写真：時事ドットコムニュース、朝日新聞デジタル



7. 詳細報告書：

東京消防庁防火管理課「新築工事中の防火管理と多摩市の防火管理を踏まえた対策の推進」
安藤ハザマ 火災報告書